

議案第 9 号

清掃工場機械修繕工事請負契約の締結について

清掃工場機械修繕工事を施工するため、下記の請負契約を締結することについて、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例（昭和39年野田市条例第7号）第2条の規定により、議会の議決を求める。

記

- | | | |
|---|--------|---|
| 1 | 契約の目的 | 清掃工場機械修繕工事 |
| 2 | 契約の方法 | 随意契約 |
| 3 | 契約金額 | 金256,300,000円 |
| 4 | 契約の相手方 | 神奈川県横浜市西区みなとみらい四丁目4番2号
三菱重工環境・化学エンジニアリング株式会社
国内事業部 営業部長 原田 知定 |

令和8年6月10日提出

野田市長 鈴木 有

提案理由

清掃工場機械修繕工事を施工するため、請負契約を締結しようとするものである。

建設工事請負契約書

- 1 工 事 名 清掃工場機械修繕工事
- 2 工 事 場 所 野田市三ツ堀356番地の1
- 3 工 期 自 令和 年 月 日
至 令和9年 3月19日
- 4 工 事 番 号 野環清管工第1号
- 5 請負代金額 金256,300,000円
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額23,300,000円)
- 6 契約保証金

上記の工事について、発注者 野田市 と受注者 三菱重工環境・化学エンジニアリング株式会社 は、各々の対等な立場における合意に基づいて、別添の条項によって公正な請負契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。

なお、この契約は「議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例」（昭和39年野田市条例第7号）により議会の議決を得たとき効力を生ずるものとする。ただし、議会の議決を得られないとき、この契約は無効となり発注者は損害賠償の責は負わない。

本契約の証として本書2通を作成し、発注者及び受注者が記名押印の上、各自1通を保有する。

令和 年 月 日

発 注 者 住所 野田市鶴奉7番地の1
氏名 野田市
野田市長 鈴木 有

受 注 者 住所 神奈川県横浜市西区みなとみらい四丁目4番2号
氏名 三菱重工環境・化学エンジニアリング株式会社
国内事業部 営業部長 原田 知定

見 積 結 果 表

（ 随 意 契 約 ）

開 札 日 時	令和8年5月20日 午後3時00分	
開 札 場 所	野田市役所高層棟5階 OA研修室	
決 定 者	三菱重工環境・化学エンジニアリング株式会社	
決 定 価 格	税込み	256,300,000円（うち消費税等の額 23,300,000円）
	税抜き	233,000,000円
予 定 価 格	非公表	
調査基準価格	非該当	

（単位：千円）

業 者 名	第1回	第2回				摘要
三菱重工環境・化学 エンジニアリング (株)	233,000	決定				

（消費税等の額を除く）

仕 様 書

1. 工事件名

清掃工場機械修繕工事

2. 工事場所

千葉県野田市三ツ堀 3 5 6 番地の 1

3. 工事番号

野環清管工 第 1 号

4. 工期

契約日の翌日から令和 9 年 3 月 1 9 日まで

5. 工事目的

本工事は、野田市清掃工場の焼却設備の正常な機能を維持するため、消耗部品の交換等による定期修繕を実施するものである。

6. 対象設備

(1) 燃焼設備

1) 焼却炉耐火物補修（1・2 号炉）

【対象設備】

焼却炉耐火物（1・2 号炉）

【作業内容】

- ① 炉内耐火物点検用の足場仮設を行うこと。
- ② 耐火物表面に付着した灰、クリンカ等の除去、清掃を行うこと。
- ③ 耐火物の点検を行い、補修範囲のマーキングを行うこと。
なお、具体的な補修箇所は施工前炉内耐火物点検結果に応じて、本市監督員と協議により決定とする。
- ④ 耐火物の塗り込み施工を行うこと。
- ⑤ 足場の解体及び周辺の片付けを行うこと。

【使用材料】

No.	材料名	仕様	数量	単位	備考
1	ギーセスト	7SR	1000	kg	1 号炉用
2	混練液		200	kg	1 号炉用
3	ギーセスト	7SR	1000	kg	2 号炉用
4	混練液		200	kg	2 号炉用

2) ガス冷却室耐火物補修（2号炉）

【対象設備】

ガス冷却室耐火物（2号炉）

【作業内容】

- ① 施工対象範囲の耐火物の解体を行うこと。
- ② 既設金物類の撤去、新規取付けを行うこと。
- ③ ケーシングに錆止め塗装を行うこと。
- ④ 断熱キャストブルの施工を行うこと。
- ⑤ 型枠を設置し、耐水性キャストブルの流し込み施工を行うこと。
- ⑥ 再燃バーナ周辺のプラスチック耐火物の施工を行うこと。
- ⑦ 型枠撤去後、耐火物表面仕上げを行うこと。

※キャストブル壁施工後、焼却炉立上げ時に必要となる乾燥焼きについては、別途請負者提出の乾燥焼き曲線に基づき、本市所掌にて実施とする。

【使用材料】

No.	材料名	仕様	数量	単位	備考
1	耐水性キャストブル	CN-145 相当品	18,850	kg	
2	断熱キャストブル	LP-100G 相当品	9,300	kg	
3	プラスチック耐火物	BRM-SG 相当品	3,100	kg	
4	Y アンカー	SUS316, φ 13×160L	40	本	コーティング付
5	Y アンカー	SUS316, φ 13×185L	556	本	コーティング付
6	Y アンカー	SUS316, φ 13×210L	36	本	コーティング付
7	Y アンカー	SUS316, φ 13×260L	8	本	コーティング付
8	Y アンカー	SUS316, φ 13×300L	50	本	コーティング付
9	Y アンカー	SUS316, φ 13×330L	2	本	コーティング付
10	Y アンカー	SUS316, φ 13×350L	42	本	コーティング付
11	Y アンカー	SUS316, φ 13×370L	12	本	コーティング付
12	Y アンカー	SUS316, φ 13×390L	12	本	コーティング付
13	Y アンカー	SUS316, φ 13×490L	4	本	コーティング付
14	V アンカー	φ 13×30L	40	本	
15	特殊 Y アンカー	SUS316, φ 13×110L	4	本	コーティング付
16	特殊 Y アンカー	SUS316, φ 13×130L	10	本	コーティング付
17	特殊 Y アンカー	SUS316, φ 13×135L	8	本	コーティング付
18	特殊 Y アンカー	SUS316, φ 13×150L	2	本	コーティング付
19	特殊 Y アンカー	SUS316, φ 13×155L	2	本	コーティング付
20	特殊 Y アンカー	SUS316, φ 13×160L	4	本	コーティング付
21	特殊 Y アンカー	SUS316, φ 13×180L	4	本	コーティング付

22	特殊 Y アンカー	SUS316, $\phi 13 \times 200L$	4	本	コーティング付
23	特殊 Y アンカー	SUS316, $\phi 13 \times 210L$	6	本	コーティング付
24	特殊 Y アンカー	SUS316, $\phi 13 \times 180/120L$	4	本	コーティング付
25	特殊 Y アンカー	SUS316, $\phi 13 \times 145/110L$	2	本	コーティング付
26	特殊 Y アンカー	SUS316, $\phi 13 \times 210/165L$	2	本	コーティング付
27	サポート	SS400, $L 40 \times 40 \times t4, 100L$	20	個	
28	サポート	SS400, $L 40 \times 40 \times t4, 150L$	4	個	
29	サポート	SS400, $L 40 \times 40 \times t4, 160L$	2	個	
30	サポート	SS400, $L 40 \times 40 \times t4, 200L$	10	個	
31	サポート	SS400, $L 40 \times 40 \times t4, 225L$	4	個	
32	サポート	SS400, $L 40 \times 40 \times t4, 285L$	4	個	
33	サポート	SS400, $L 40 \times 40 \times t4, 305L$	6	個	
34	キャストブルアンカー	SUS316, $\phi 13 \times 190 \times 100$	12	個	
35	電溶網	SUS316, $\phi 3.2 \times 100$ 目	12	m ²	
36	保護筒	SUS304TP, Sch40, 205 L, 90A	9	個	
37	保護筒	SUS304TP, Sch80, 225 L, 15A	2	個	
38	保護筒	SUS304TP, Sch80, 215 L, 65A	2	個	
39	保護筒	SUS304TP, Sch80, 225 L, 40A	2	個	
40	Y アンカー	SUS316, $\phi 13 \times 200L$	36	本	コーティング付
41	AES ウール	T/#5615-100, $t25 \times 50 \times 1200$	60	本	

(2) 燃焼ガス冷却設備

1) 減温装置伝熱管更新（1号炉）

【機器仕様】

型 式：ガス式空気予熱器
伝 熱 管 数 量：484 本/基
伝 熱 管 長 さ：6615mm
管 外 径：φ63.5

【対象設備】

減温装置（1号炉）

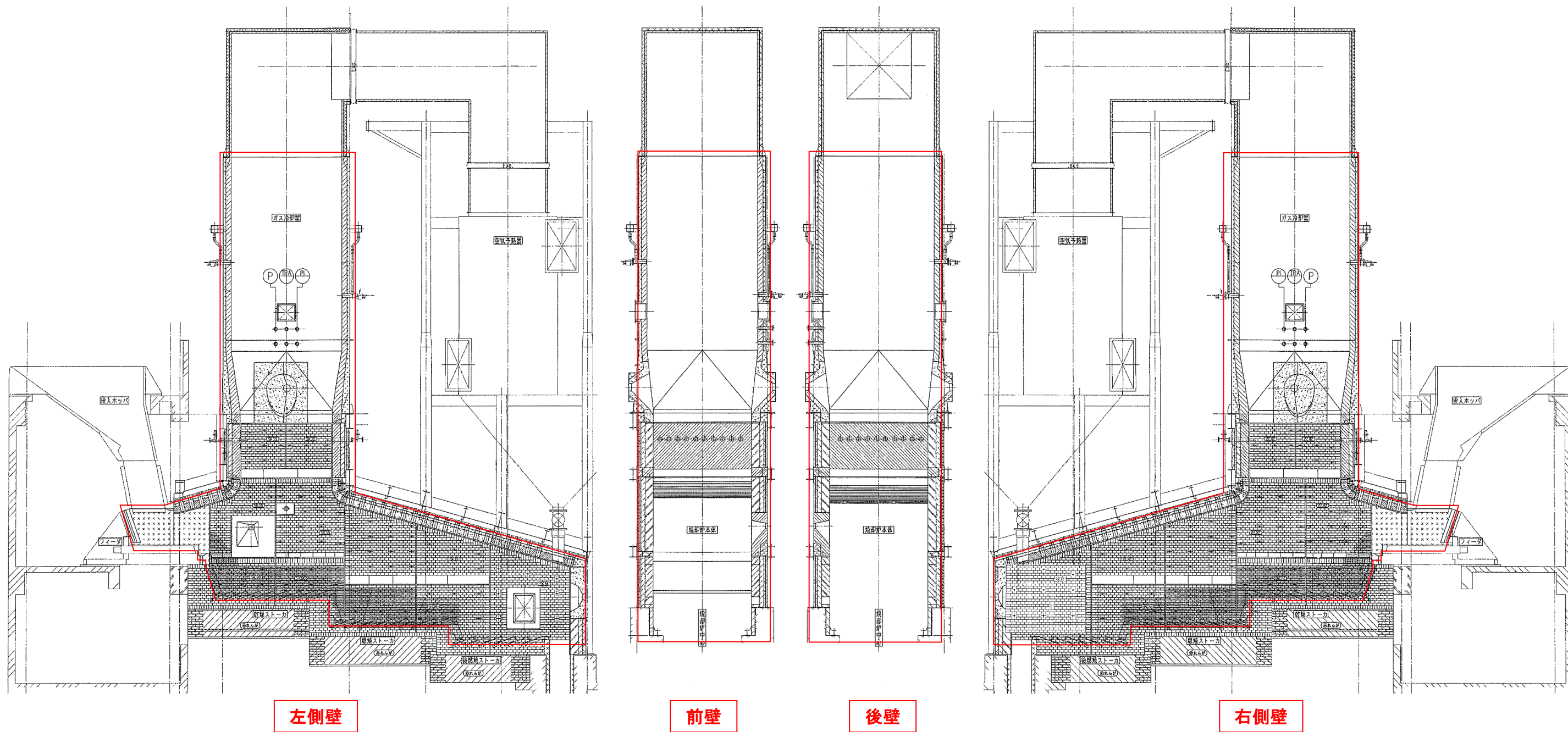
【作業内容】

- ① 各マンホール周辺の灰の飛散防止対策・クリーンルームの設置を行うこと。
- ② 伝熱管内部の清掃を行うこと。
- ③ 上部ダクトの保温板金・蓋の取外しを行うこと。
- ④ 既設伝熱管の解体・搬出を行うこと。
- ⑤ 冷却空気用ダクト内の点検を行い、清掃を行うこと。
- ⑥ 新規伝熱管下部及び仕切板部にシール金物の取付けを行うこと。
- ⑦ 新規伝熱管の取付けを行うこと。
- ⑧ 上部ダクトの保温板金・蓋の復旧を行うこと。

※減温装置伝熱管内部清掃後の付着灰等は減温装置下部ホッパロータリーバルブにて
灰押出装置へ廃棄すること。

【使用材料】

No.	材料名	仕様	数量	単位	備考
1	ケーシングパッキン	T#1374, t4.8	1	枚	
2	減温装置伝熱管	STB340SC, φ 63.5 × t2.9/6.0	484	本	
3	シール金物	SS400, I.D.65×O.D.81×t20	968	個	
4	シール用耐熱コーキング剤		1	式	
5	天蓋用ボルト座金		1	式	

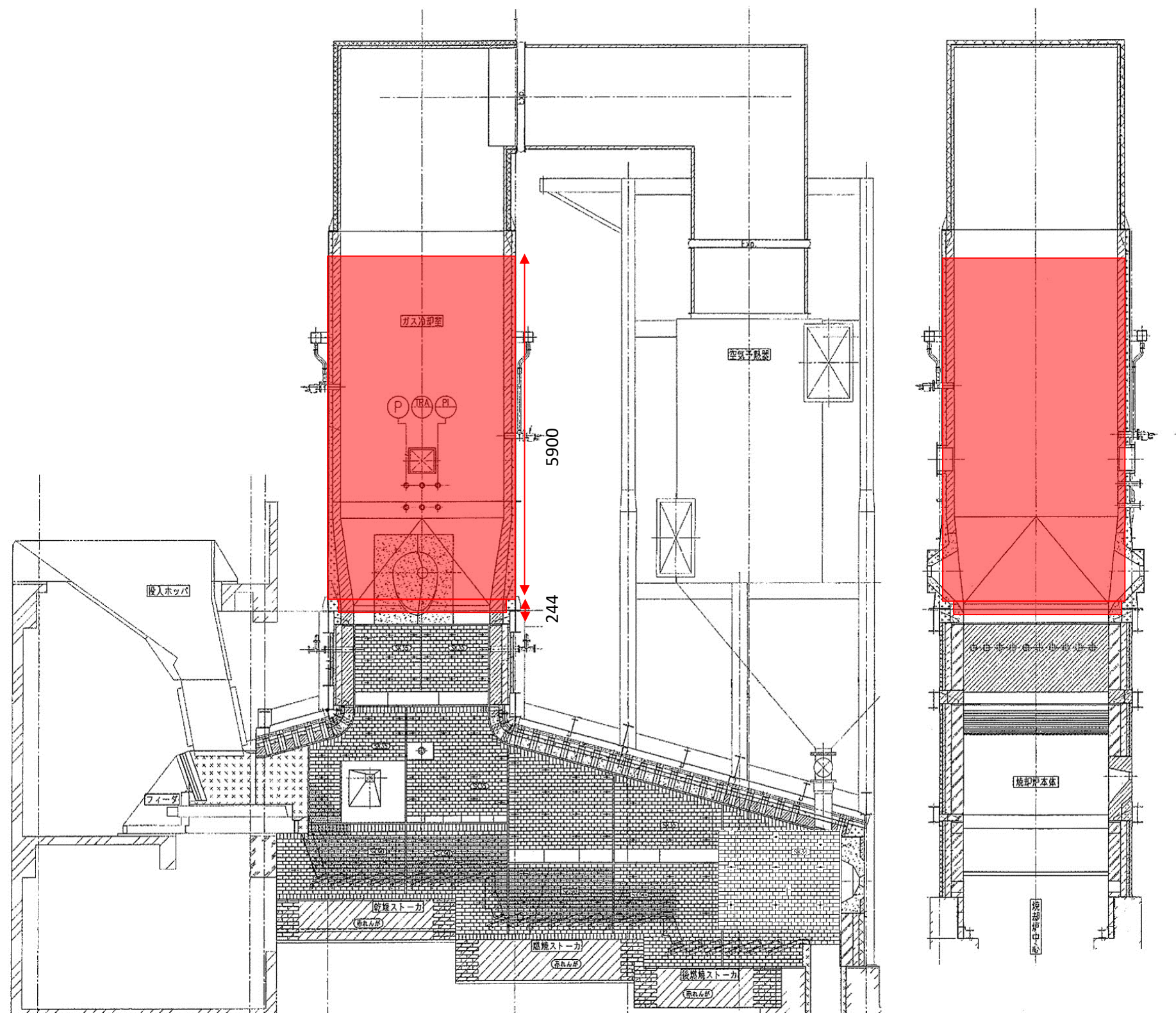


枠線内 耐火物点検範囲

※ 補修範囲は点検範囲内耐火物の状況に応じて、貴市監督員殿とご協議の上で決定するものとします。

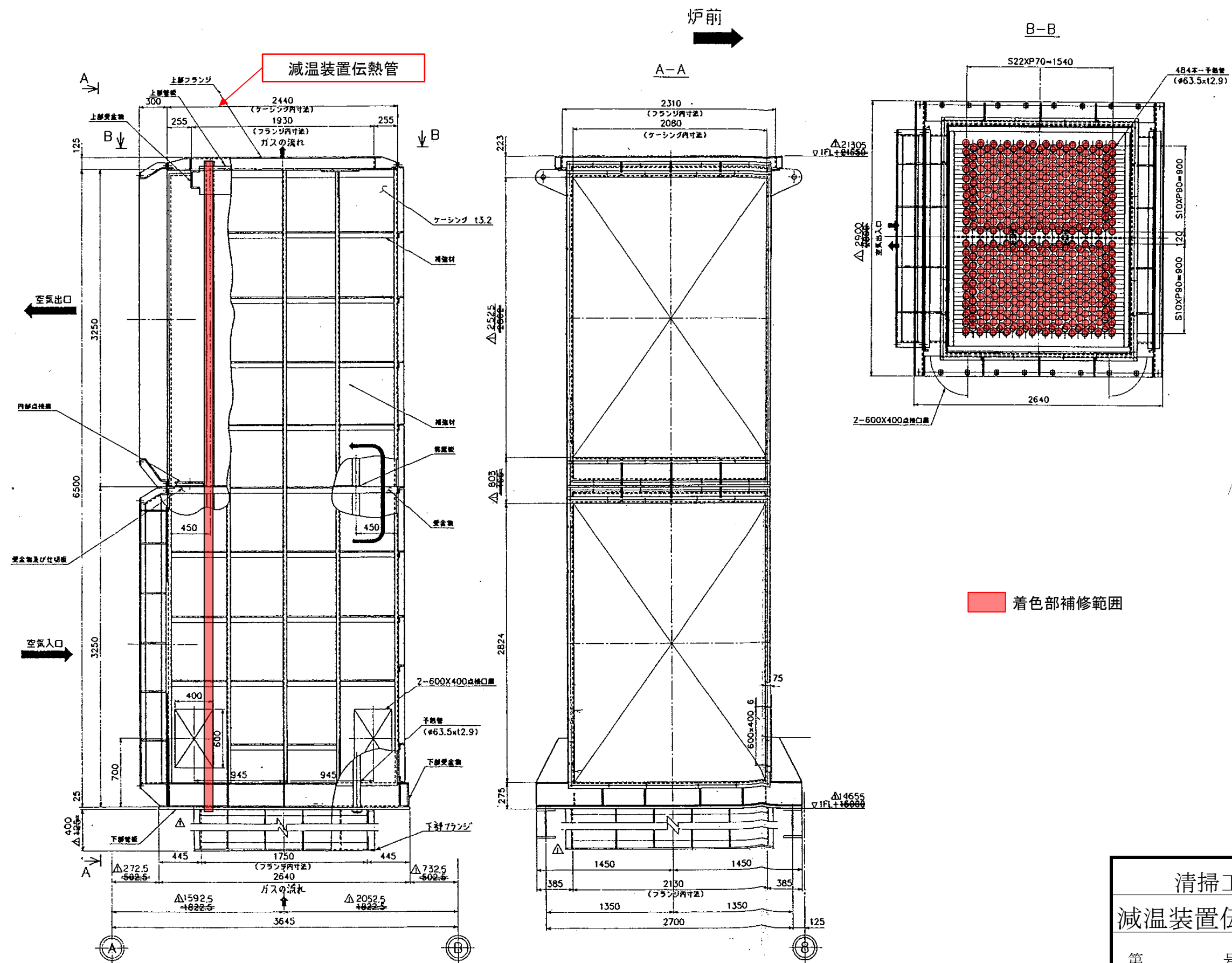
※ 本図は2号炉を示します。1号炉は本図の勝手反対となります。

清掃工場機械修繕工事		
焼却炉耐火物補修（2号炉）		
第	号	縮尺
図数	枚	年 月 日



着色部耐火物補修範囲

清掃工場機械修繕工事		
ガス冷却室耐火物補修（2号炉）		
第	号	縮尺
図数	枚	年 月 日



清掃工場機械修繕工事		
減温装置伝熱管更新 (1号炉)		
第	号	縮尺
回数	枚	年 月 日